

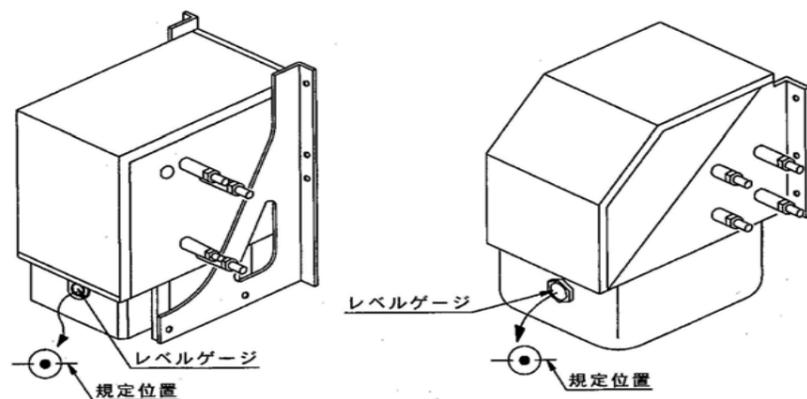
走行の前に



オイルは1年毎に交換されることを推奨いたします。

■オイルゲージの見方

油量の確認は、羽根の開閉操作を2~3回行った後、水平な所で羽根が降りた状態で行って下さい。油面がレベルゲージ窓以下になったらオイルを補充して下さい。又、レベルゲージ窓以上にオイルを入れないで下さい。



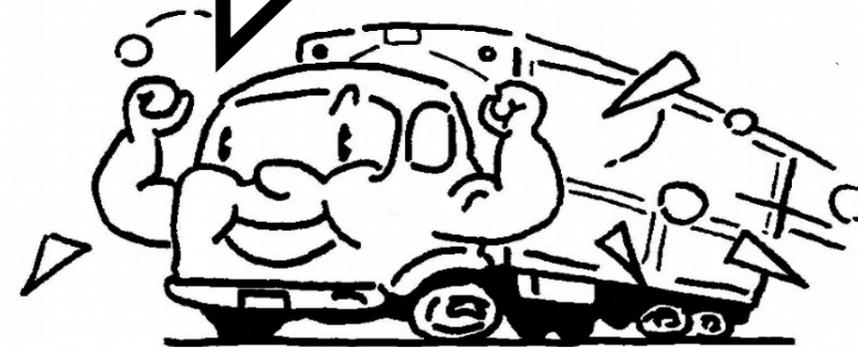
オイル交換時に、ゴミ、ホコリ等がタンク内に入らない様注意して下さい。

定期点検項目、内容については、ウイングルーフ取扱説明書を参照ください。

ウイング車の日常点検

車両性能を維持し安全運行するには、点検整備が基本です。
点検整備は、日常点検と定期点検整備があります。
ここでは日常点検について紹介します

日常点検を励行しましょう。
日常点検は、運行前等に点検順序を
決め必ず実施しましょう。

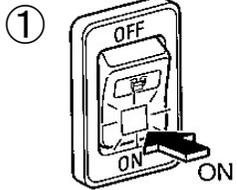


日本フルハーフ(株)
サービス部

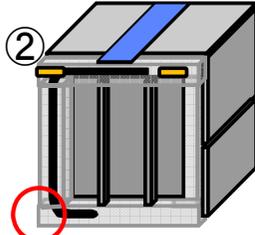
ウイング車の点検

日常点検と定期点検整備とがあります
ここでは日常点検について紹介します

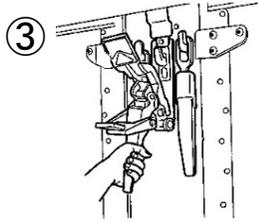
日本フルハーフ(株)
サービス部



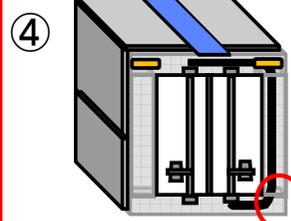
① キャブ内のウイングスイッチを ONにする
(スイッチの作動確認)



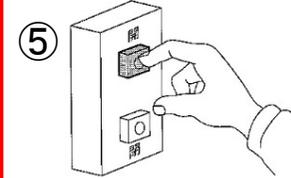
② ・フロントフレーム右下側
油圧ホース立ち上がり部
(油漏れの確認)
・トップマーカ―の点灯確認



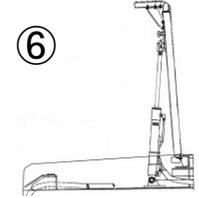
③ 右側ウイングロックの解除
(ガタ・緩み・磨耗の確認)



④ ・リアフレーム右下側
油圧ホース立ち上がり部
(油漏れの確認)
・トップマーカ―の点灯確認

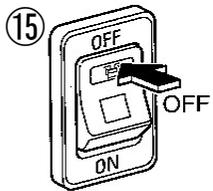


⑤ 右側操作スイッチ作動確認
(スイッチ取付部ガタツキ・
ウイング開閉操作確認)

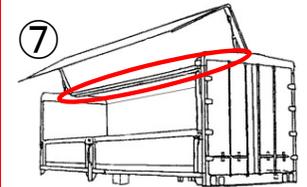
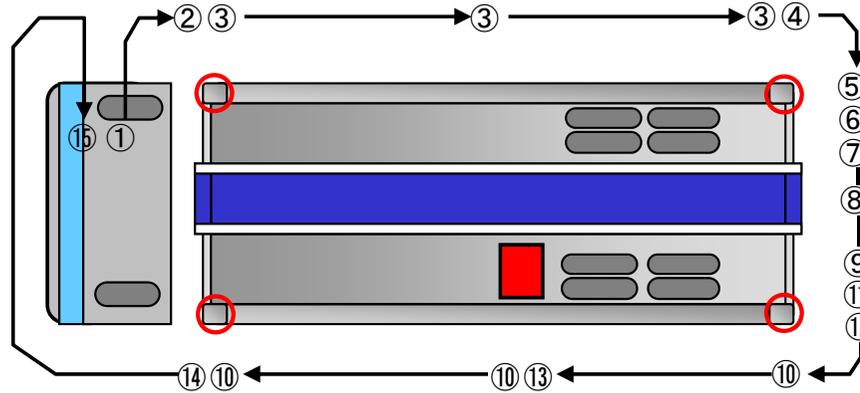


⑥ 右側ウイング上げ、前後
油圧シリンダー確認
(油漏れ・ニジミの有無)

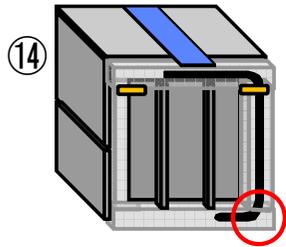
※ウイングを開いた状態でキャブ内に戻りウイング警報ブザーが
鳴っているか確認する(警報ブザー作動確認)標準仕様時



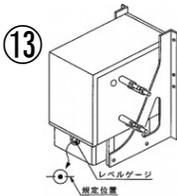
⑮ キャブ内のウイングスイッチを OFFにする



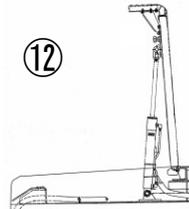
⑦ センタービーム・蝶番の確認
(ボルトの緩み)



⑭ フロントフレーム左下側
油圧ホース立ち上がり部
(油漏れの確認)

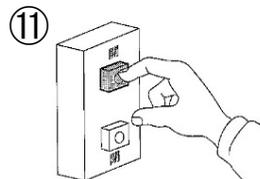


⑬ パワーユニットレベル
ゲージ油量確認
(タービ油2種ISOVG32)
06年11月以降
(タービ油2種ISOVG22)

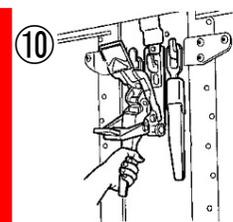


⑫ 左側ウイング上げ、前後
油圧シリンダー確認
(油漏れ・ニジミの有無)

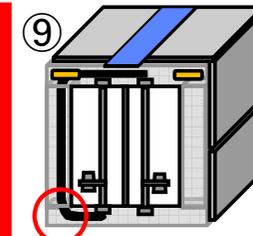
※ウイングを開いた状態でキャブ内に戻りウイング警報ブザーが
鳴っているか確認する(警報ブザー作動確認)標準仕様時



⑪ 左側操作スイッチ作動確認
(スイッチ取付部ガタツキ・
ウイング開閉操作確認)



⑩ 左側ウイングロックの解除
(ガタ・緩み・磨耗の確認)



⑨ リアフレーム左下側
油圧ホース立ち上がり部
(油漏れの確認)



⑧ リアドア開閉作動の確認
(金具の作動・緩み・損傷)